発 行 東京都

目

次

85

○行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基 改正する条例……………………………………………(デジタルサービス局) づく個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を

○東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条 例の一部を改正する条例…… ……(東京都選挙管理委員会)…

○都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の 部を改正する条例………… ------(東京都教育委員会)… 四

○東京都営住宅条例の一部を改正する条例………

......(住宅政策本部)...

○マンションの管理の適正化の推進に関する法律関係手数料条例の一部を改正す(同):::

条 例 の あ 5 ま U

◉行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく 個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する

条例(条例第一一四号

iの執行機関が個人番号を利用することができる事務等を追加するほか、所要

の改正を行います。

この条例は、 令和八年四月一日ほかから施行します。

●東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の❖

部を改正する条例 (条例第一一五号)

公職選挙法の一部を改正する法律(令和七年法律第二○号)の施行に伴 所

要の改正を行います。

二 この条例は、令和八年一月一日から施行します。

●都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部

を改正する条例(条例第一一六号)

政令の一部を改正する政令(令和七年政令第二六八号)の施行に伴い、 公立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める 介護補償

の額を改定します。

二 この条例は、公布の日から施行し、令和七年八月一日から適用します。

●東京都営住宅条例の一部を改正する条例 (条例第一一七号)

高額所得者認定に係る収入の計算において、パートナーシップ関係の相手方を

配偶者と同様の取扱いに改めるほか、規定を整備します。

二 この条例は、公布の日ほかから施行します。

●マンションの管理の適正化の推進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条

例 (条例第一一八号)

老朽化マンション等の管理及び再生の円滑化等を図るための建物の区分所有等

正に伴い、 規定を整備します。 ンションの管理の適正化の推進に関する法律(平成一二年法律第一四九号)の改

に関する法律等の一部を改正する法律

(令和七年法律第四七号)の施行によるマ

令和7年10月17日(金曜日)

ofoofo

条

例

公布する。 人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例を 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個

令和七年十月十七日

●東京都条例第百十四号

東京都知事 小 池 百 合 子

に基づく個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律

部を改正する条例

公

報

第一 東京都条例第百十一号)の一部を次のように改正する。 づく個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例 条 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基 (平成二十七年

別表第一を次のように改める。

東

京

都

別表第一 (第四条関係)

	I			
四	三	$\ddot{-}$	_	執行
知 事	知事	知事	知 事	執行機関
19.24	- 1	a dal da	iti yar aka	-1-
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律	て規則で定めるもの十八号)による重度心身障害者手当の支給に関する事務であっ東京都重度心身障害者手当条例(昭和四十八年東京都条例第六東京都重度心身障害者手当条例(昭和四十八年東京都条例第六	るもの料の減免に必要な経費の支弁に関する事務であって規則で定め料の減免に必要な経費の支弁に関する事務であって規則で定め東京都立大学及び東京都立産業技術高等専門学校における授業	定めるもの選択的学習活動に係る経費の支援に関する事務であって規則で選択的学習活動に係る経費の支援に関する事務であって規則で東京都立産業技術高等専門学校における授業料負担の軽減及び	事務

1	会規則で定めるもの		
あって東京都教 律(昭和二十九 費の支弁に関す	年法聿第百四十四号)によるものを除く。)である事務(特別支援学校への就学奨励に関する法律東京都立特別支援学校への就学のため必要な経費	2 教育委員	十 会 二
支給に関する事務	であって東京都教育委員会規則で定めるもの東京都立高等学校等における給付型奨学金の支給	教育委員	十 会 <i>一</i>
で定めるもの教育受講料の減免に関する事物育受講料の減免に関する事	務であって東京都教育委員会規則で定めるもの九十一号)による授業料及び通信教育受講料の3東京都立学校の授業料等徴収条例(昭和二十二年	教育委員会	十
る医療費の助成に (昭和五十年東京	関する事務であって規則で定めるもの都条例第八十八号)による被爆者の子に対する医東京都原子爆弾被爆者等の援護に関する条例(昭	知事	九
による結核患者の医 による結核患者の医 と療に関する法律施行	療費の助成に関する事務であって規則で定めるも細則(平成十一年東京都規則第百十二号)による感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関	知事	八
定めるものを規則(平成十一)を規則(平成十一十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	る医療費等の助成に関する事務であって規則で定二年東京都規則第九十四号)による難病等にり患東京都難病患者等に係る医療費等の助成に関する	知事	七
医療費の助成に	関する事務であって規則で定めるもの妊娠高血圧症候群等にり患した妊産婦に対する医療費の助成	知事	六
置の実施に関する。	る事務であって規則で定めるもの五年法律第百四十四号)による保護に準じた措置の生活に困窮する外国人に対して行われる生活保護法	知 事	五
るものによる精神通院医	療費の助成に関する事務であって規則で定めるも「施行細則(平成十八年東京都規則第十二号)によ		

一の項及び二の項を削り、 同表三の項特定個人情報の欄を次のように改

める。

例の規定により算定し関する法律に基づく条 年法律第二百二十六地方税法(昭和二十五 た税額又はその算定の 号)その他の地方税に

次のように加える。

 \equiv

兀

知事

東京都引揚者住宅条例

による東京都引揚者住宅の管理に関する事務であって規則で定

(昭和二十六年東京都条例第六十

号

めるもの

基礎となる事項に関する情報であって規則で定めるもの(以下「住民法第七条第四号に規定する事項(以下「住民方。)及び生活保護法のよる保護に関する情報であって規則で定めるもの(以下「生活保護法のよる保護に関する情報となる事項による保護に関する情報であって規則でによる保護に関する情報といい。

づく個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を次のよ第二条(行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基

に関する事務であって規則で定めるもの (昭和四十七年東京都条例第百十七号)による大気汚染の影響 大気汚染に係る健康障害者に対する医療費の助成に関する条例

別表第一中三の項から十三の項までを八の項から十八の項までとし、二の項の次にうに改正する。
うに改正する。
第三条 行政手続における特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を次のよ第三条 行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基

| 京都営住宅及び共同施設の管理に関する事務であって規則で定知事 | 東京都営住宅条例(平成九年東京都条例第七十七号)による東

3

別表第二中五の項を十の項とし、 七 六 Ŧi. 知事 知事 知事 号)による特定公共賃貸住宅及び共同施設の管理に関する事務東京都特定公共賃貸住宅条例(平成五年東京都条例第六十五 であって規則で定めるもの 号)による地域特別賃貸住宅及び共同施設の管理に関する事務 東京都地域特別賃貸住宅条例 東京都福祉住宅条例(昭和三十五年東京都条例第三十八号)に であって規則で定めるもの よる東京都福祉住宅の管理に関する事務であって規則で定める めるもの 四の項を九の項とし、 (昭和六十三年東京都条例第百) 三の項を八の項とし、

		三知事
_	規則で定めるもの管理に関	東京都営住宅条列による東京都営住宅
	以下「障害者社会 保 大 大 大 大 大 大 大 大 大 大	生舌呆護関系青報並び

● 東		関する事務であって規則で定めるもの			
	障害者関係情報及び	定公共賃貸住宅及び共同施設の管理に東京都特定公共賃貸住宅条例による特	知事	七	
改 正 都	造害者関係情報及び 生活保護関係情報及び	関する事務であって規則で定めるもの域特別賃貸住宅及び共同施設の管理に東京都地域特別賃貸住宅条例による地	知事	六	
期後	障害者関係情報及び	で定めるもので定めるもので定めるもので理に関する事務であって規則東京都福祉住宅条例による東京都福祉	知事	Ŧi.	
2 会 公	障害者関係情報及び	規則で定めるもの 掲者住宅の管理に関する事務であって 東京都引揚者住宅条例による東京都引	知事	四	

附 則

この条例中第一条の規定は令和八年四月一日から、 第二条の規定は同年十月一日から、

第三条の規定は令和九年一月一日から施行する。

部を改正する条例を公布する。

東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の

令和七年十月十七日

東

東京都知事 小 池 百 合 子

●東京都条例第百十五号

東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の公費負担に関す

る条例の一部を改正する条例

成五年東京都条例第三十六号)の一部を次のように改正する。 東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例 爭

の選挙の場合に限る。)及び同項第五号」を「第百四十三条第一項第五号」に、 「第百四十三条第一項第四号の三の個人演説会告知用ポスター (東京都知事 「総称

する」を「いう」に改める。

この条例は、 令和八年一 月一日から施行する。

> 立する条例を公布する。 命立学校の学校医、 ?'日を告示された東京都知事の選挙については、なお従前の例による。 以その期日を告示される東京都知事の選挙について適用し、施行日の前日までにその 公費負担に関する条例の規定は、この条例の施行の日(以下) この条例による改正後の東京都議会議員及び東京都知事の選挙における選挙運動の 学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を 「施行日」という。) 以

令和七年十月十七日

東京都知事

小

池

百 合子

東京都条例第百十六号

都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条

例の一部を改正する条例

十七年東京都条例第八十号)の一部を次のように改正する。 都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例 (昭和三

同項第三号中「八万八千九百八十円」を「九万二千九百八十円」に改める。 第八条の二第二項第一号中「十七万七千九百五十円」を「十八万六千五十円」 に改め、

則

(施行期日)

1 校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例(以下「新条例」という。 この条例は、 公布の日から施行し、この条例による改正後の都立学校の学校医、 0) 学

(以下「適用日」という。)から適用する。

(経過措置

規定は、令和七年八月一日

2 が生じた介護補償について適用し、適用目前に支給すべき事由が生じた介護補償につ いては、これらの規定にかかわらず、なお従前の例による。 新条例第八条の二第二項第一号及び第三号の規定は、適用日以後に支給すべき事由

害補償に関する条例第八条の二第二項第一号及び第三号の規定に基づく介護補償(適 て、この条例による改正前の都立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災 適用日からこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)の前日までの間にお

わ れた金額は、 日 から施行日の前日までの間に支給すべき事由が生じたものに限る。)として支払 新条例の規定に基づく介護補償の内払とみなす。

東京都営住宅条例の一部を改正する条例を公布する

令和七年十月十七日

東京都知事 小 池 百 合 子

●東京都条例第百十七号

東京都営住宅条例の一部を改正する条例

る。 第三十条第二項中「同じ。)」の下に「及びパートナーシップ関係の相手方」を加え 東京都営住宅条例 (平成九年東京都条例第七十七号)の一部を次のように改正する。

「マンションの再生等の円滑化に関する法律」に、「第二条第一項第四号」を「第二条 第三十九条の二第一項第二号中「マンションの建替え等の円滑化に関する法律」 項第六号」に、 「同項第九号」を「同項第十八号」に改める を

1 この条例は、 公布の日から施行する。ただし、 第三十九条の二第一項第二号の改正

規定は、令和八年四月一日から施行する。

2 算」という。) について適用し、同日前に行われる収入の計算又は同日以後に行われ 九十三号)第二十九条第一項に規定する収入の計算(以下この項において「収入の計 る令和七年の収入を用いた収入の計算については、 この条例による改正後の東京都営住宅条例第三十条第二項の規定は、令和九年一月 日以後に行われる令和八年以降の収入を用いた公営住宅法 なお従前の例による。 (昭和二十六年法律第百

を公布する。 マンションの管理の適正化の推進に関する法律関係手数料条例の一部を改正する条例

令和七年十月十七日

5

●東京都条例第百十八号

東京都知事 小 池 百 合 子

マンションの管理の適正化の推進に関する法律関係手数料条例の一部を改

第

都条例第三十二号)の一部を次のように改正する。 マンションの管理の適正化の推進に関する法律関係手数料条例 (令和四年東京

六第一項」 二項」に、 項」を「第五条の十七第一項」に、 別表一の項中「第五条の四」を「第五条の十四」に改め、 「第五条の四」を を「第五条の十六第一項」に、 「第五条の四」を「第五条の十四」に改め、 「第五条の十四」に改める。 「第五条の七第二項」 「第五条の六第二項」を「第五条の十六第 同表三の項中「第五条の七第 同表 を「第五条の十七第二 一の項中 「第五条の

第二条 うに改正する。 マンションの管理の適正化の推進に関する法律関係手数料条例の一部を次のよ

の十九第二項」に、 条の十七第一項」を「第五条の十九第一 十八第二項」に、 の十六第一項」を「第五条の十八第一項」に、 別表一の項中「第五条の十四」を「第五条の十六」に改め、 「第五条の十四」を「第五条の十六」に改め、同表三の項中 「第五条の十四」を「第五条の十六」に改める 一項」に、 「第五条の十六第二項」を「第五条の 「第五条の十七第二項」 同表二の項中 を 「第五条 「第五

則

する。 部を改正する法律(令和七年法律第四十七号)附則第一条第三号に規定する日から施行 ション等の管理及び再生の円滑化等を図るための建物の区分所有等に関する法律等の一 この条例中第一条の規定は令和七年十一月二十八日から、第二条の規定は老朽化マン